

積水ハウス 教育訓練センター訓練校 訓練校案内 2023

Education & Training Center Guide

SEKISUI HOUSE, LTD.



明日の街並みを生み出す、 若い「力」を育みます。

経済的にも文化的にも、高い水準を保ち続ける豊かな社会。

これを背景に、ひとりひとりの個性や価値観は、多様化の傾向にあります。

そして住宅も、質的に高度で、しかも幅広いニーズに対応する必要が有るといえるでしょう。

積水ハウスグループは日本の住宅業界のトップを行く企業グループです。

その責任と自覚、たえざる向上心を持ち続け、常に高品質で快適な住宅を提供するべく、

一歩進んだ施工技術の開発、さらに次代を担う有能な人材の育成にグループをあげて力を入れています。

その一環として、優秀な「施工技術者」(施工技能者、工事責任者)養成のため、

教育訓練センター訓練校を開校し、熱意あるみなさんの入校を心よりお待ちしております。

積水ハウス株式会社 教育訓練センター訓練校

SEKISUI HOUSE, LTD.

Education & Training Center



創造力

街並み、住まい、そして日々の暮らし…。
生み出すのは創造力です。その礎となる知識、
技術を熱意と共にしっかり学んでほしいと思います。

技術力

プロの条件は、信頼できる実力を持つこと。
豊富な実績に培われた先進の技術を、
ひとつひとつ、確実に吸収して欲しいと思います。

建築のプロ「施工技術者」(施工技能者、工事責任者)への第一歩。

暮らす人の数だけ、住環境に対するこだわりがあります。そんなお施主様一人ひとりのご要望を満たすグレードと品質の実現に、
高い水準の技術が要求されるのは当然のことでしょう。

本校は、実際の建築現場で施工に携わる若い技能者、技術者の育成を目的に開校。

知識と技術の両面から、建築のプロと呼ぶにふさわしい「創造力」を育てていきたいと考えます。



積水ハウス建設グループ及び施工協力会社に入社後、一ヶ月間の入校前事業所内教育を経て、訓練校に入校することになります。訓練校では短期課程の約半年間、更に希望により約4ヵ月間の応用コースと会社から給与を受けながら優秀な技能者としての知識や技能を理論と実技の両面より身に付けて行きます。訓練終了後は積水ハウスの施工現場の第一線で、施工技術者としての活躍が待っています。また、優秀な技能者には主任技能者や施工マスターへの挑戦の道が開けています。

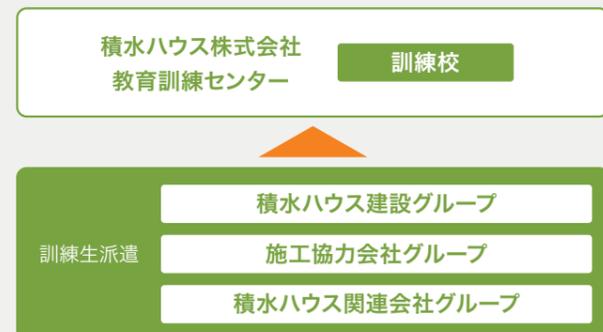
都道府県知事の認定のもと、公共職業訓練に準じた位置づけを持つ職業能力開発校です。

積水ハウス教育訓練センター訓練校は、職業能力開発促進法に基づく認定職業訓練実施施設として認められた、高い水準の教育訓練を行っています。

修了後に開ける活躍の舞台は、全国に広がる積水ハウスグループです。

明日の住宅産業を見つめ、常に業界をリードし続けている積水ハウスグループ。

豊かな経験と実績に培われた全国ネットワークをもとに、基礎工事、躯体外装工事、内装工事の他、外構・造園工事など、住まいに関するさまざまな分野に活躍の場を大きく広げています。



建築施工の基礎知識と基本実技を、幅広い授業とより実践的な実習で習得します。

プレハブ建築施工の基礎知識について理論と実技の両面を習得します。また社会人としてのマナーや安全教育といった一般教養から、建築施工に関する専門知識まで幅広い知識を身につけます。実技は校内実習棟内で行う基本実習をしっかりと行います。



訓練期間中に、建築のプロに必要な資格取得をめざします。

資格区分	科目等	基礎施工	躯体外装	内装施工
技能講習修了証	玉掛け	○	○	○
	機械式継ぎ手 (FDグリップ)	○	○	-
特別教育修了証	自由研削砥石取替等業務	○	○	○
	低圧電気取扱者	○	○	○
	丸のこ等作業従事者	○	○	○
	石綿取扱作業従事者	-	○	○
	足場の組立等作業従事者	○	○	○
	振動工具取扱業者	○	○	○
	有機溶剤取扱業務	-	○	○
	フルハーネス型安全帯使用作業	○	○	○
	小型車両系建設機械運転業務	○	-	-

即戦力をめざした、実践的なカリキュラム。

建築のプロを育成するのが本校の目的です。更に技術力を裏付ける知識の習得も合わせて実施します。

また指導は、プレハブ建築科において指導経験豊富な講師陣が担当。

先進技術を確実に習得できる環境で、プロとしての「技術力」を高めていきます。

プレハブ建築科の主な訓練内容		
基礎施工コース(短期課程)	躯体外装コース(短期課程/応用コース)	内装施工コース(短期課程/応用コース)
○基礎施工訓練 ●軽量鉄骨 ●木質 ●重量鉄骨 ●地業 ●鉄筋ベース ●配筋 ●型枠 等 修了試験 工具類使用法、足場安全基準 KY・安全パトロール・リスクアセスメント 各種資格取得(玉掛け、丸のこ…etc)	軽量鉄骨系(短期課程) ○基礎施工訓練(一部施工) ○躯体施工訓練:軸、梁、柱、小屋 ○外装施工訓練:屋根、目地、樋、仕上 木質系(短期課程/応用コース) ○躯体外装施工訓練 重量鉄骨系(短期課程/応用コース) ○基礎施工訓練 ○躯体外装施工訓練 中間試験 修了試験 工具類使用法、足場安全基準 KY・安全パトロール・リスクアセスメント 産廃物、分別体験 シーリング防水 鋼板ユニット防水 各種資格取得(玉掛け、丸のこ…etc)	内装施工基本訓練(短期課程) ○床下地 ○内壁枠施工 ○天井下地 ○間仕切下地施工 ○上り框留め加工 ○界壁施工 内装施工応用訓練(応用コース) ○基本訓練復習 ○階段施工 中間試験 修了試験 道具の調整、刻み台作成 KY・安全パトロール・リスクアセスメント 産廃物、分別体験 クロス工事 各種資格取得(玉掛け、丸のこ…etc)

※訓練内容は予告なく変更する場合があります。

学科(座学)

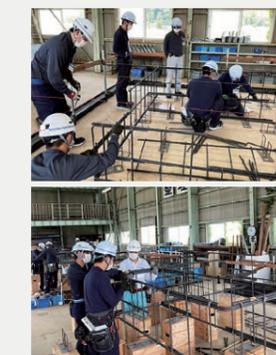
社会人、職業人として大切なマナーや社会のルール、また経済・文化に関する知識など、幅広い教養を身につけます。



実技(実習)

施工の基本である各種作業器具の取扱い、現場での安全衛生などを含め実習棟で実際の部材を用いて一から施工を学びます。

基礎施工コース



一般的な基礎知識が学べる実習棟。

内装施工コース



実現場に即した単独作業が十分可能な内装実習棟。

躯体外装コース



2階建て建物が丸々1棟施工出来る外装実習棟。

人間力

暮らす人の「想い」をカタチにする。
そんな夢のある仕事に就く人には、
やはり人間的な魅力も必要だと思います。

豊かな人間性を培う、恵まれた生活環境。

技術がいくら進歩しても、住まいを築き上げるのは人間です。

暮らす人の快適性を想い、さらには現場のスタッフ同士の連携も考える。

そんな人間性豊かな『施工技術者』（施工技能者・工事責任者）を育成するため、本校は全寮制を採用。

自然を感じられる落ち着いた生活環境の中、寮生同士の交流や校内リクリエーションを通じて、魅力ある『人間力』を養います。

訓練を受ける場所としてはもちろん、快適な環境で規則正しい寮生活を送ることができます。

訓練校で日々の訓練を終え、寮に帰れば仲間たちとの夕食や団楽、その日習った訓練内容の復習や明日の予習、筋力トレーニング、読書、ゲームなど自由な時間を使って楽しい寮生活を送る事が出来ます。訓練校寮では同じ釜の飯を食った生涯の友を見つけることができます。

朝礼風景



清掃活動



寮生活風景



育成フォロー Follow

積水ハウスでは、積水ハウス建設・施工協力会社各社の『施工技術者』（施工技能者、工事責任者）を対象として、実務経験に応じた体系的な教育研修を実施し、訓練校を終えた修了生の継続的なスキルアップ機会の提供を行なっています。

積水ハウスの施工技術者教育研修体系

施工技術者 人財育成基本方針

- ①「自ら考え行動する」施工技術者の育成。
- ②実践的技能の習熟による即戦力としての技術者育成。
- ③「知識」・「技能」・「品性」三位一体、情理円満のバランスの取れた成長。

施工技能者研修体系

成長のステップ

工事責任者研修体系



積水ハウス訓練校

- ▼プレハブ建築科躯体外装コース (短期課程・応用コース)
- ▼プレハブ建築科内装施工コース (短期課程・応用コース)
- ▼プレハブ建築科基礎施工コース (短期課程)

同期研修会 Synchronization Workshop

修了した同期が集う同期研修会が、あなたと仲間達の再会の場となります。

修了した同期が集う同期研修会を、修了後3年目に各訓練校で行っています。現場に出て仕事だけでなくさまざまな社会経験を、落ち着いた修了生が集います。同期研修会では、意見交換や発表、懇親会などを通じて様々な現場での体験や情報交換を行い、お互いの成長を確かめ合うとともに仕事やプライベートでの悩みなども語り合い、同期の絆をより深め合います。新たな刺激を受けてモチベーションアップに繋がります。



研修内容



訓練校修了生からの言葉 Message



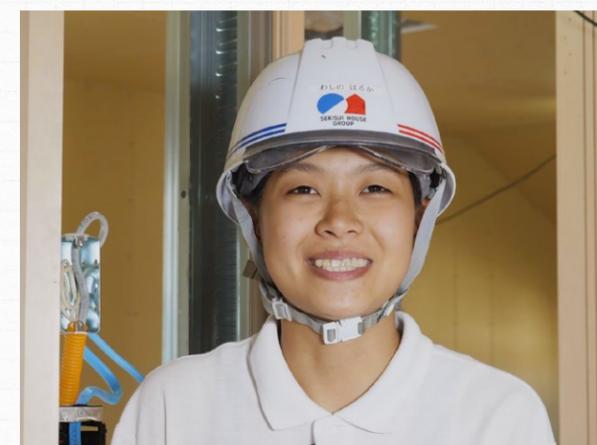
積水ハウス建設関東株式会社
施工管理担当 木村昂貴さん

仕事は、基礎と建方の施工管理をしています。訓練校を出てから現場職はせずに、直接工事責任者になりました。施工の基本が分かっているので、複雑な作業でも応用がききますので、工事責任者としても訓練校で学んだ事は貴重な体験でした。訓練校に行っていなかったら、現場の作業内容も分からず大変苦労していたと思います。訓練校で一番良かったのは、ネットワークができた事です。私の場合、事業所に同期で入った人がいません。訓練校で同じ年で同じような仕事をを目指す人たちが集まったことで卒業してからも色々なネットワークが出来ているので、いろんなことを聞いたりできるのが一番大きいかと思います。ネットワークができた事で、施工で分からない事があれば他の事業所の同期生に聞く事ができるのが大変大きな強みになっていると思います。それに頑張っている同期生の話を聞くと、自分も頑張ろうと思うのでいい刺激にもなっています。いい環境で勉強できてそれから社会に出られる、こういった訓練校は他には無いので、積水ハウスの訓練校に行けてとても感謝しています。



積水ハウス建設中国四国株式会社
外装担当 難波優作さん

訓練校では積水ハウスの基本的な技術を学ぶことができ、現場に戻ってからその基本的なことがとても大切だという事を学びました。現場では基礎だけでなく応用が大切なんです、訓練校で学んだ基礎があるからこそ応用がきくのだと思います。訓練校でも現場でも先輩たちから聞く事をしっかり覚えることが自分の成長につながる一歩だと思います。僕は新卒で入ったんですけど、何も分からない時に訓練校では社会のルールやマナーなどを教えてもらい、今でもとても役に立っています。寮生活をしたことで、共通の話題がある事で仲も良くなりますし、チームワークも学ぶ事ができました。現場に出てからも訓練校出身の先輩とも仲良くなれ、自分の分からないことも聞きやすいので仕事の上でも役に立っています。これは訓練校でしか体験できない事だと思います。



積水ハウス建設関西株式会社
内装担当 鷺野遙果さん

工業高校で建築を学んでいたんですが、積水ハウス建設のアルバイト募集があり、施工もしてみたいと思ってこの世界に入りました。綺麗に仕上げた時は、とても満たされた気持ちになって仕事が楽しいです。アルバイトから始めたので見たままに覚えていたんですが、訓練校で正確な施工方法を学べたのは、大きな収穫でした。訓練校に行って変わったと思うのは、人との触れ合い方ですね。たくさんの人の中で一緒に仕事をする環境にも慣れる事ができました。自分がやらないといけない事も理解する事ができて、責任感もついたと思います。また目上の人との話し方や接し方も教えていただいたので、施工現場にお客様が来られた時の話し方も学んだ事を活かしていると思います。訓練校で女子は私一人でしたが、寮の部屋は女性専用のフロアでしたし、快適に過ごす事ができました。色々な意味で、中身の濃い半年でした。※現在は、工事責任者として活躍されています。

施設概要

Equipment Outline

住宅がまるごと一棟建築可能な「外装実習棟」と内装施工専用の「内装実習棟」での実際の部材を用いた組立訓練など、生きた技術を身につけるための教育環境を整えています。全寮制による生活拠点となる寮施設は、ベッド、デスク、エアコンを完備した個室形式です。また食堂、浴室、ランドリールーム、娯楽コーナーなどの共用施設も充実し、訓練期間を通じて快適に過ごせるように配慮しています。

東日本教育訓練センター 東日本校

実施科目
 プレハブ建築科
 (基礎施工コース(短期)/躯体外装コース/内装施工コース)

所在地
 〒306-0212 茨城県古河市久能812
 TEL 0280(92)7731
 FAX 0280(92)4498

古河寮所在地
 〒306-0212 茨城県古河市久能1231-1
 TEL 0280(92)9292
 (収容人数 100名)



アルコール消毒・換気・3密対策など徹底した新型コロナウイルス感染症対策を行っておりますので安心して入校していただけます。



女性専用個室-設備例

女性用個室にはトイレ、洗面化粧台、ユニットバスも設置し、プライバシーへの配慮が行き届いています。



室内風景



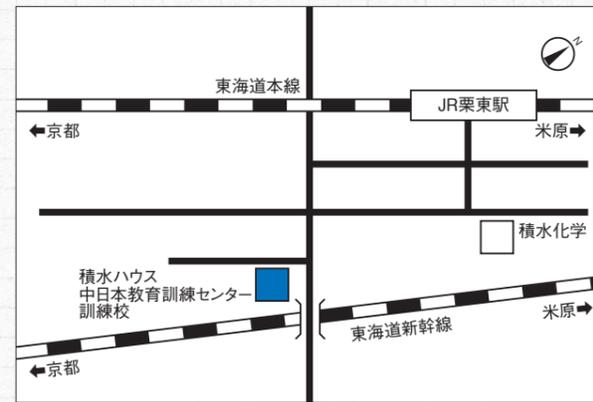
シャンプードレッサー付き洗面化粧台

中日本教育訓練センター 中日本校

実施科目
 プレハブ建築科(躯体外装コース/内装施工コース)

所在地
 〒520-3026 滋賀県栗東市下鈎1504
 TEL 077(553)4661
 FAX 077(553)9280

栗東寮所在地
 〒520-3026 滋賀県栗東市下鈎670-1
 TEL 077(554)6262
 (収容人数 50名)



ユニットバス

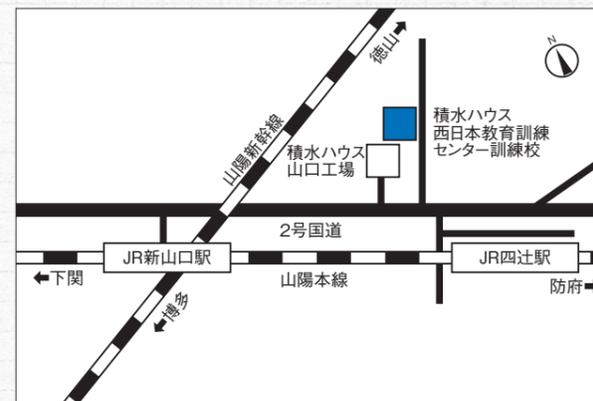
温水洗浄付きトイレ

西日本教育訓練センター 西日本校

実施科目
 プレハブ建築科(躯体外装コース/内装施工コース)

所在地
 〒747-1221 山口県山口市鑄銭司4903
 TEL 083(986)2291
 FAX 083(986)2673

山口寮所在地
 〒747-1221 山口県山口市陶1134
 TEL 083(986)2708
 (収容人数 50名)



📞お問い合わせ先 詳細は、上記各教育訓練センターへお問い合わせ下さい。